

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
渋川市	北橋地区(北橋集落)	令和3年3月30日	—

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	858.1ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	565.6ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	253.8ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	202.6ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	2.2ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	28.7ha
(備考)	

2 対象地区の課題

・地区内の70歳以上の農業者の耕作面積は253.8haあり、うち後継者がいない耕作面積は202.6haとなっている。今後、中心経営体が引き受ける意向のある面積は28.7haであり、新たな担い手の確保が必要である。
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

認定農業者、集落営農組織や認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。
従来からの土地利用型農業をさらなる推進や規模拡大を図っていく。地域の立地条件に合った振興作物の産地化形成や、消費者が好む新しい品種への切り替えなど、地域と一体となった農産物の生産振興の発展に取り組む。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

人・農地プランの座談会を定期的を開催することにより、地域内の農家や農地情報の共有に努め、認定農業者等への農地集積を進める。
高齢化等の理由で離農する方は農地中間管理機構を活用することで、地区内の担い手へ農地を集積していく。
地区の集落営農組織、認定農業者、関係機関で連携し、新規就農者等の若手農業者を育成する。